

**市街地の名所・公共施設のご案内** ※開館時間、休館日等はお電話でご確認下さい。

**ユメニティのおがた** 0949-25-1007



ユメニティのおがたは、平成12年3月のオープン以来世界一流の交響楽団やアーティストを招いて様々な催し物が行われています。また一方で、直方市の市民文化祭や地域の発表会等様々な方が利用されている施設です。

**直方市立図書館** 0949-25-2240



図書館は敷居が高いと感じている方もいるかもしれませんが、実はビデオ・CD・雑誌もあります。これらを見るのは図書館では誰でも無料です。他には、赤ちゃんから楽しめる絵本や紙しばいもあり、お子さま連れにも十分楽しんでいただける街のオアシスのような場所となっています。本はあまり読まないという方も「本の森(図書館の本棚)」の散策をしてみませんか?いろいろなジャンルの本があり、新しい自分の興味の発見となるはずです。

**直方谷尾美術館** 0949-22-0038



大正6年に建てられた旧奥野医院を平成2年に改装し、故谷尾欽也氏が収集した絵画・陶芸品などを展示。その後、市に寄贈され、市立美術館として親しまれています。展示室の奥には茶室と庭があります。

**直方アートスペース谷尾** ギャラリー喫茶 0949-28-0448



大正2~3年に十七銀行直方支店として建てられた洋風建築です。平成9年11月に故谷尾欽也氏が収集した世界のガラス工芸品約200点を「アートスペース谷尾」の名称で常設展示、また、コーヒーや軽食も楽しめるギャラリー喫茶として開館しました。その後、市に寄贈され、内装は現代的に改装されていますが、風格のあるレンガ造りの外観は当初のままです。

**JR直方駅** 0949-22-0059



直方駅は明治43年築、当時新築ではなく博多駅を移築した駅舎と伝えられています。その構造にも大きな特徴があり、スティック・スタイルという棒状の柱や角材を多用したアメリカ建築様式によるもので、さらに車寄せ部分の3本柱はギリシア・ローマ時代以来のエンタシスという形を採用しています。現存する明治時代生まれの駅舎の中でも最古参に近いものです。

**直方市石炭記念館** 0949-25-2243



昭和46年7月、「炭鉱の歴史」を後世に伝えるため、直方市石炭記念館が誕生しました。それは本館、別館、石炭化学館の3館から構成され、それぞれ貴重な資料が多数展示されています。また、屋外には蒸気機関車、採炭機械、救護隊の練習坑道、メタセコイヤ(石炭の木)などがあります。

# ゆた〜と直方節句まつり

2011年3月9日(水)~13日(日)

10:00~17:00 ※最終日は15:00



成金饅頭



直方谷尾美術館



アートスペース谷尾



直方市石炭記念館



直方駅舎



すさき節句まつり



直方駅前四商店街



徳永邸



直方歳時館

**市街地のイベントのご案内** ※詳細は各イベントの問い合わせ先でご確認下さい。

**のおがたチューリップフェア** 0949-25-2355



花のまち直方を象徴するイベントで、毎年、福岡県内はもちろん、九州圏外などからも大勢の人が訪れます。今年も期間中13万球のチューリップが楽しめます。是非、ご覧ください。期間:4月2日(土)~9日(土)

**直方市商店街 五日市** 0949-22-1798



直方駅前商店街で毎月5日に開催されている売り出しイベントです。50年以上の歴史があり、この時だけ150円で販売される「五日市うどん」も人気です。是非、食べてみてください。

同時開催 ◆直方をあそぼう~まちなかお宝さがしスタンプラリー(四商店街内)◆3月7日(月)~13日(日)

協賛・協力団体等。個人名は掲載しておりません。 ※順不同、敬称略  
直方商工会議所、直方市販いまちづくり推進協議会、直方文化青少年協会、すさきおかみさんの会、直方市商店連合会、明治町商店街、商店街若手の会、きものや由布、歳時館子ども茶道教室、絃匠会子どもお琴教室、筑豊産業、筑豊衛生会、すみれ会館、のぐちギャラリー、第一自動車、民主商工会直方、婦人の家利用者の会、マツシタ建築、直方文化連盟、直方小売酒販組合、関屋内科クリニック、吉田自動車幌工場、直方商工会議所女性会、直方高等学校、若草保育園、下境保育園、おんがの保育園、新入ひまわり保育園、丸山保育園、新生第一保育園、新生第二保育園、清光寺幼稚園、大和幼稚園、新入幼稚園、ポッポ保育園、多賀区公民館、直方女性農業者の会、リフォーム教室「わいわいグループ」、リフォーム教室「はいから」、筑前城郭研究会、のおがたの地域づくりを考える会、直方男女共同参画「夢ネット」、吊し花田教室、遠賀川ボタリング・ラバース等 ※節句まつりを続けて行くためにご協力をお願いいたします。

主催・問い合わせ:ゆた〜と直方節句まつり実行委員会  
TEL:080-3962-2048 または 090-9407-2351(牧)  
<http://hinamaturi.jp>



後援:直方市、直方市教育委員会

節句まつりを続けて行くためにご協力をお願いいたします。





**1 直方歳時館・蔵** 0949-25-2008

- 雛人形展示
- 手作りさげもん展示
- 子ども茶会 12日(土) ※抹茶は有料です
- 子どもお琴教室演奏会 12日(土)・13日(日)
- 押し絵と木目込みひな人形展 3日(木)～15日(火)



直方出身の炭坑主堀三太郎氏が明治31年に建設した自宅で、昭和16年に市に寄贈された施設です。戦後は中央公民館として3000組をこえる市民が結婚式をあげるなど、ひろく親しまれてきました。その後、平成11年にあらたに「直方歳時館」の名で改装新築。木造平屋延べ床面積約150坪あり、純和風の生涯学習施設として公開されています。和風庭園を見ながらお抹茶(300円)を楽しむこともできます。 ※直方駅から990m

**4 すえひろ** 期間中のみ公開

- 雛人形展示
- 甘酒・ぜんざい・豚汁販売



この界隈には、直方市の前身である直方町役場や警察署などが存在していました。すえひろは、当時の姿を伝える古民家です。 ※直方駅から680m

**6 多賀区公民館** 総合案内所

※休憩できるスペースもあります

- 雛人形展示
- 筑前城郭研究会模型展示
- 幼稚園・保育園児作品展示
- 直方名所絵はがき販売



多賀区公民館の隣の多賀町公園は、明治時代、炭鉱で財をなした貝島太助の本宅跡。木造3階建ての豪華な建物だったと言われています。現在、公園内には銅像が建てられています。 ※直方駅から540m

**8 きものや由布** 0949-29-3311

3月9日(水)～12日(土)

- 伊豆稲取吊し飾り展示



静岡県伊豆稲取の吊し飾りは、江戸時代から引き継がれている伝統ある吊し飾りです。女の子の無事な成長を願って手仕事で縫い上げられています。紅白の輪に吊された飾りには一つ一つ意味がある縁起物です。 ※直方駅から90m

**2 新町北公園**

※直方駅から930m

- バザー・フリーマーケット
- 直方焼きスバ



「直方焼きスバ」は、90年代まで直方市内の喫茶店で愛されていた看板メニュー。当時の学生たちの間で、デートで食事言えば「焼きスバ」と言われるほど。「焼きスバ」そんな甘酸っぱい青春の味が詰まった直方のB級グルメ。 ※直方駅から930m

今回、市内店舗様のご協力により、見事復活いたしました。

**3 徳永邸**

期間中10:00～16:00のみ公開

- 雛人形展示
- 伊豆稲取吊し飾り展示 ※一部販売もあります。



昔、この界隈は芸妓の取次ぎなどを行う券番がありました。徳永邸と側の桜町小路は、それに関連する建築物と考えられます。桜町小路の奥には古い堤防跡があり、人々はここから川を利用して往来していました。 ※直方駅から920m

**5 前田園茶舗 本店** 0949-24-6800

- 雛人形展示



大正末期から3年かけて建築された、格調高い商店建築です。現在では入手できない巨木を使い、緑青の銅板の壁や屋根に歴史を感じさせます。今も店舗として現役。日本建築の贅沢な空間に豊かな茶の香りが漂っています。 ※直方駅から800m

**7 庚申庵**

※直方駅から520m

- 雛人形展示
- 幼稚園・保育園児作品展示
- お雛様記念撮影



ふるまち商店街の空き店舗を利用した展示スペースです。商店街の催しなど様々なイベントが開催されています。

**9 須崎町商店街**

※直方駅から330m

2月20日(日)～3月13日(日)

- 雛人形展示
- 手作りさげもん展示



今年で12年目となる「さき節句まつり」の会場があります。今年は2会場のみ公開されています。



「ゆた〜っと直方節句まつり」では、ゆた〜っと街を歩きながら直方の歴史や文化にも触れながら「節句まつり」を楽しんでいただくと嬉しく思います。



日の出橋 至北九州市